

# 準寒冷地版 自立循環型住宅設計ガイドライン講習会

## □自立循環型住宅とは

気候や敷地特性など、立地条件と住まい方に応じて極力自然エネルギーを活用した上で建物と設備機器の選択に注意を払うことによって居住性や利便性の水準を向上させつつ居住時のエネルギー消費（CO2排出量）を2000年頃の標準的な住宅と比較して50%にまで削減可能な住宅をいいます。

## ■講習内容

『自立循環型住宅への設計ガイドライン』はA4版300ページとして、平成17年6月に発行されました。その後も後継のプロジェクトが取り込まれ、平成24年7月に『準寒冷地版 自立循環型住宅への設計ガイドライン』A4版440ページが発行されました。『自立循環型住宅への設計ガイドライン』は、比較的温暖な地域5,6(IV)地域を対象としているのに対し、『準寒冷地版自立循環型住宅への設計ガイドライン』は、準寒冷地3(II),4(III)地域〔富山県では山間部などの一部の地域〕を対象として、省エネルギー設計の手法・技術や省エネルギー効果の定量予測の方法などを解説しています。

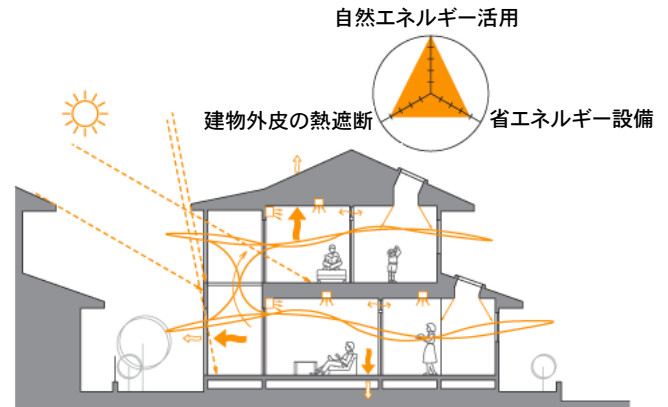
富山県建築士会では平成24年に『自立循環型住宅への設計ガイドライン』の講習会を開催し、平成25年には『既存住宅の省エネ改修ガイドライン』の講習会を開催しました。『準寒冷地版自立循環型住宅への設計ガイドライン』が『自立循環型住宅への設計ガイドライン』からページ数も大きく増え、更に詳しい内容の講習会となります。受講時間も6時間に増やし3人の講師による解説で下記の通りの講習会を開催することとしましたので一昨年に受講された方の受講もお勧めします。また、このテキストは本講習会を受講しなければ手に入れることが出来ませんのでこの機会に是非受講してください。当会主催で上記のテキストを使った講習会はこれで最後となる予定です。

## 自立循環型住宅

### エネルギー消費50%削減を目指す住宅設計

(一財) 建築環境・省エネルギー機構

www.jji-design.org



- 主催：公益社団法人富山県建築士会  
富山市安住町7番1号 富山県建築設計会館2階  
TEL 076-482-4446 FAX 076-482-4448  
主管：富山県建築士会 研修委員会
- 共催：緑の列島木の家スクール富山事務局
- 後援：富山県 (一社) 富山県建築士事務所協会 (一財) 富山県建築住宅センター
- 日時：平成26年8月23日(土) 9:30~16:45 (受講時間6時間 裏面参照) 受付9:00~
- 会場：富山県情報センター(情報ビル)1階セミナー室 情報ビル東側無料駐車場 200台収容  
富山県富山市高田527(県立富山商業高校向かい) TEL076-432-1116
- 講師：澤地 孝男氏(自立循環プロジェクトフェーズ4 幹事長)  
・堀 祐治氏(富山大学芸術文化学部 准教授)  
・青木 正論氏(一般財団法人建築環境・省エネルギー機構)
- テキスト：準寒冷地版自立循環型住宅設計ガイドライン 発行：一般財団法人建築環境・省エネルギー機構
- 対象：建築技術者、一般(どなたでも) 修了者には修了証をお渡します。
- 定員：100名(申し込み先着順)
- CPD：6単位 [CPDカードを必ずお持ちください]
- 参加費：富山県建築士会会員6,000円 富山県建築士会専攻建築士5,000円 一般(左記以外)9,000円  
(テキスト代3,700円を含む。テキスト持参の場合はそれぞれ3,700円を差し引きます)  
当日集金します。富山県建築士会会員証、専攻建築士登録証がある方は必ず当日持参ください。
- 申し込み期限：8月11日(月)(テキストの注文期限があるため、期限厳守での申し込みをお願いします)  
申し込みされた方には受講票を発行しますので送付先を必ずご記入ください。  
テキストは申し込みされた分だけ有料で取り寄せますので無断のキャンセルはご容赦ください。

氏 名

勤務先

連絡先住所

連絡先TEL

受講票送付先FAX

富山県建築士会会員 富山県建築士会専攻建築士 一般 テキスト持参 左記の該当項目の□にチェックを入れてください  
準寒冷地版自立循環型住宅設計ガイドライン講習会に参加します 申込先:富山県建築士会 FAX 076-482-4448